

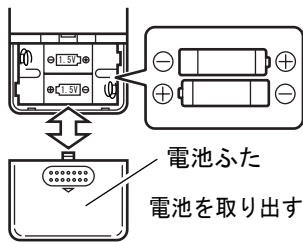
取扱説明書  
ワイヤレスマイクロホン  
品番 RD-M650Z  
ワイヤレス受信機  
品番 RD-660Z

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

## 電源の準備

まずは付属の電池をご確認ください。

最初にワイヤレスマイクロホン (RD-M650Z)、ワイヤレス受信機 (RD-660Z) の電池をご確認ください。(出荷時にセット済み)



電池を交換する場合

- ・電池蓋を押さえながら開閉
- ・⊖側に押しながら入れる
- ・⊕と⊖は正しく入れる
- ・アルカリ単三乾電池を使用

電池ふた

電池を取り出すときは⊕側から取り出してください。

### ■アルカリ単三乾電池の使用時間のめやす

機器名称	RD-M650Z	RD-660Z
使用時間	約24時間	約22時間

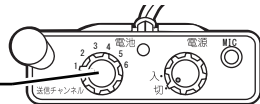
- ・使用時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- ・電池残量確認表示が“赤”のときは電池を交換してください。

## ワイヤレスマイクロホンを使う RD-M650Z

### ■チャンネルを合わせる

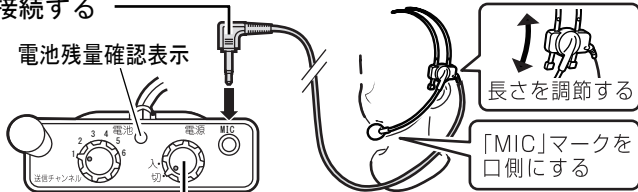
ご使用のワイヤレス受信機と同じチャンネルに合わせる。

つまみを回し、送信チャンネル  
を選ぶ (ch1~ch6)



### ■送信する

- 1 ヘッドセット形マイクロホン (付属) を接続する



- 2 電源を入れる

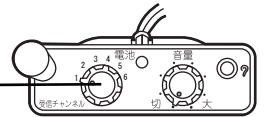
- ・電池残量確認表示“緑”が点灯し、マイク送信ができます。
- ・使用後は必ず電源を切ってください。
- ・電源を入れるとすぐに送信モードに入りますので、そのままお話しください。

## ワイヤレス受信機を使う RD-660Z

### ■チャンネルを合わせる

ご使用のワイヤレスマイクロホンと同じチャンネルに合わせる。

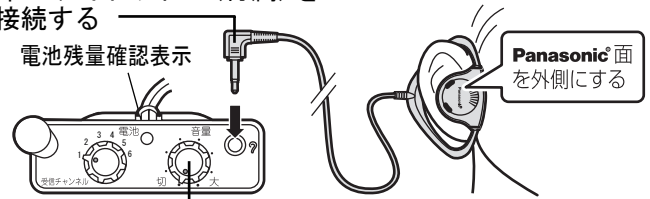
つまみを回し、受信チャンネル  
を選ぶ (ch1~ch6)



### ■受信する RD-660Z

- 1 耳かけ式イヤホン (付属) を接続する

電池残量確認表示



- 2 電源を入れ、音量を調節する

- ・電池残量確認表示“緑”が点灯し、ワイヤレスマイクロホンからの案内などを聞くことができます。
- ・使用後は必ず電源を切ってください。

## 使用上のお願い

### ■受信のポイント

- ・本体、コードを動かすと受信状態が変わることがあります。コードを動かして最適な位置でご使用ください。
- ・雑音が多く聞き取りにくい場合は、ワイヤレスマイクロホンの近くでご使用ください。近距離でも状態によっては受信しにくいことがあります。
- ・異なったチャンネルのワイヤレスマイクロホンを3台以上同時に使用すると、混信することがあります。その場合は、それぞれのワイヤレスマイクロホンを離してご使用ください。
- ・パソコン、ワープロなどのデジタル機器や、自動車、蛍光灯など電気雑音のする器具などからできるだけ離れてご使用ください。

### ■使用上のお願い

- ・本機側面の充電端子間を金属物などでショートさせないでください。故障の原因となります。
- 以下のことは故障の原因となりますので、避けてください。
- ・水などの液体に濡らす。
- ・強い衝撃や落下。
- ・風呂場などの湿気の多いところでの使用。
- ・倉庫などのほこりの多いところでの使用。



## 安全上のご注意

必ずお守りください

イヤホン使用時は音量を上げすぎない



耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない



特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温 (約60℃以上) になります。本機を絶対に放置しないでください。機器表面や内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

イヤホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する



そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

電池は誤った使いかたをしない



- ・⊕と⊖は逆に入れない
- ・新・旧電池や、違う種類の電池をいっしょに使用しない
- ・ネックレスなどの金属物といっしょにしない
- ・被覆のはがれた電池は使わない